

1 明治の国づくりに関する、次の史料Ⅰを読んで、次の各問いに答えなさい。

史料Ⅰ

- A 私は鹿児島^の士族と①西南戦争を起こしましたが、敗れました。
- B 私が政府を追われた後、国会開設の勅諭が出されました。
- C 私は②民撰議院設立の建白書を提出し、立志社を結成しました。

- (1) 史料ⅠのA～Cの人物名を、漢字で正しく書きなさい。
- (2) 史料Ⅰ中の 線部①について、西南戦争は政府への非難が高まって起こった。士族が政府を非難した理由を、簡潔に答えなさい。
- (3) BとCの人物が結成した政党名を、それぞれ漢字で答えなさい。
- (4) 史料Ⅰ中の 線部②について、史料Ⅱ
- この建白書を提出した目的を、史料Ⅱを参考にして答えなさい。

私たち が見るに、現在、政権
をにぎっているのは、上は天皇ではなく、下は人
民でもない。一部の役人(藩閥政治家)が独占して
いる。…政府に租税を払う義務のある者は、政府
が行う政治にかかわり、その政治のよしあしを議
論する権利があるはずである。
世論を尊重し公平な議論を行うことが必要であ
り、それは民撰議院(国会)を設立することしか
ない。

(「明治政史」)

- (5) 民撰議院設立の建白書の提出後、自由民権運動が
始まり広がった。西南戦争後、政府への批判は図Ⅰ
のような方法が中心となった。どのように変化した
のかを、図Ⅰを参考にして、簡潔に答えなさい。

図Ⅰ

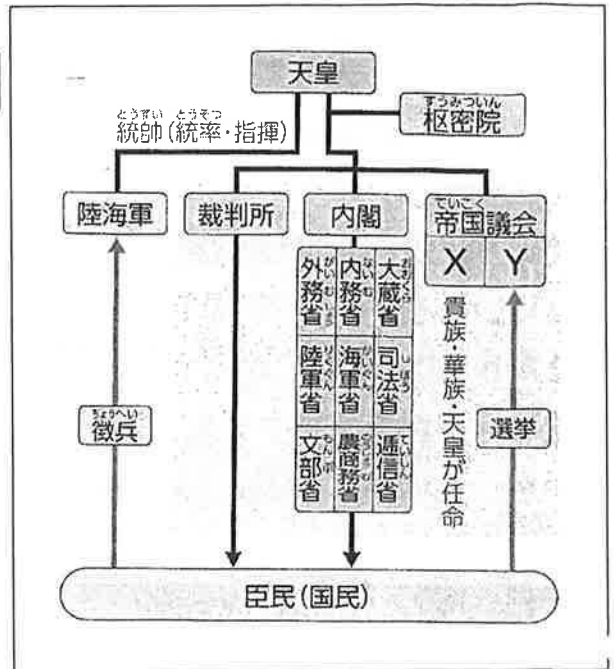


2 以下の資料を参考にして、次の各問いに答えなさい。

史料Ⅲ

第1条 大日本帝国ハ万世一系
ノ **①** 之ヲ統治ス
第29条 日本臣民ハ **②** ノ範
囲内ニ於テ言論著作印行集会
及結社ノ自由ヲ有ス (部分)

図Ⅱ



図Ⅲ

第1次伊藤博文(長州)内閣 1885年12月(明18)	薩摩出身者4人	長州出身者4	1	1	その他
黒田清隆(薩摩)内閣 1888年4月(明21)	5	2	1	2	
第1次山県有朋(長州)内閣 1889年12月(明22)	3	4	2	1	

(1) 1889 年に出された**史料Ⅲ**は何か。漢字で答えなさい。

(2) **史料Ⅲ**中の **①**・**②** にあてはまる語句を書きなさい。ただし、答えとして漢字が適切な場合、

必ず漢字で答えなさい。

(3) **図Ⅱ**は**史料Ⅲ**による国の仕組みを示している。**X**・**Y**にあてはまる議院をそれぞれ書きなさい。

(4) **図Ⅱ**中の内閣は、**図Ⅲ**のような様子であった。**図Ⅲ**から読み取れる内閣の特徴を簡潔に答えなさい。

3 次の文章を読み、 _____ 線部①～⑩の正誤判定を行い、正しい場合には○を解答欄に書き入れ、誤り

がある場合には正しい内容を解答欄に書き入れなさい。

19世紀後半に、欧米諸国では資本主義が急速に発展し、製鉄や機械、鉄道などの産業が成長し、資本家が経済を支配するようになっていった。欧米列強は、資源や市場を求めてアジアやアフリカ、太平洋の島々に進出して、軍事力で植民地を広げる①欧化政策の動きを見せるようになった。

日本が欧米と国際的に対等な地位を得るには、不平等条約の改正が最も重要な課題であった。その実現のために、欧米的な法律の制定など近代化政策を推し進めていた。外務卿の井上馨は、②鹿鳴館で舞踏会を開くなどして、条約改正交渉に臨んでいた。そのような中で、1886年にイギリス船が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死するという③エルトウルル号事件が起こった。イギリス領事裁判所は、イギリス人船長に軽い罰を与えただけであったため、不平等条約の改正を求める世論が高まった。1894年、④小村寿太郎外相は、イギリスと日英通商航海条約を結び、⑤領事裁判権の撤廃に成功した。

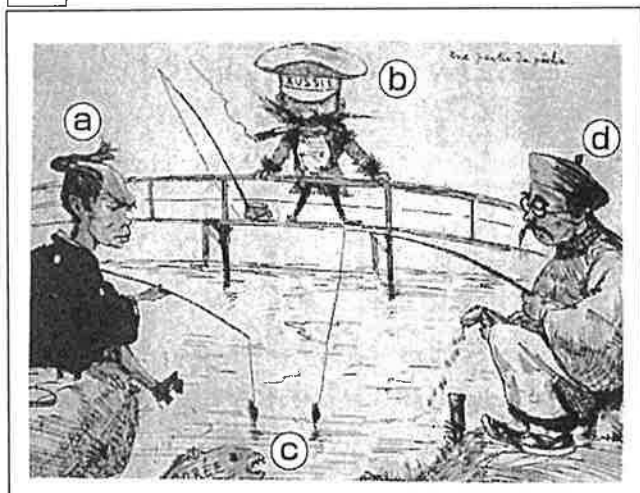
日露戦争の最中から、韓国は日本による植民地化の圧力にさらされていた。1905年に日本は、韓国の外交権をうばって保護国にし、韓国統監府を置いた。その初代統監には、⑥大隈重信が就任した。

1910年、日本は韓国を併合し、韓国は「朝鮮」と呼ばれるようになった。強い権限を持つ⑦韓国総督府を設置して、武力で民衆をおさえ、植民地支配を推し進めた。植民地支配は1945年の日本の敗戦まで続いた。

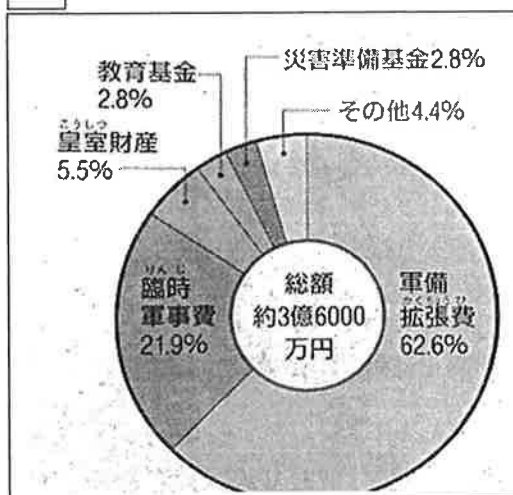
中国では、近代国家の成立を目指す運動が盛んになり、民族・民権・民生という⑧三民主義を訴えた、⑨袁世凱が運動の中心となった。1911年、多くの省が清からの独立を宣言し、翌年に⑨を臨時大總統として中華民国が建国された。この革命を⑩文化大革命という。

4 次の図Ⅳ～Ⅸを見て、各問いに答えよ。

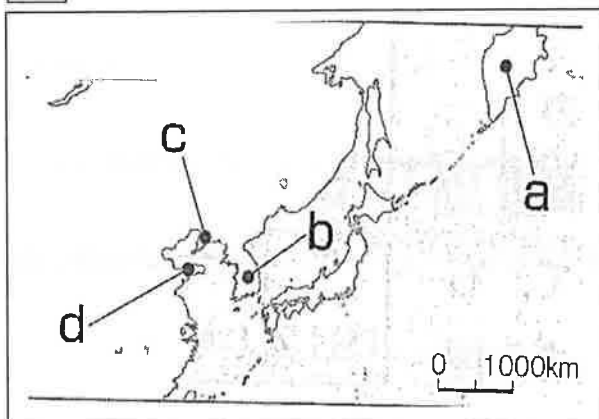
図Ⅳ



図Ⅴ



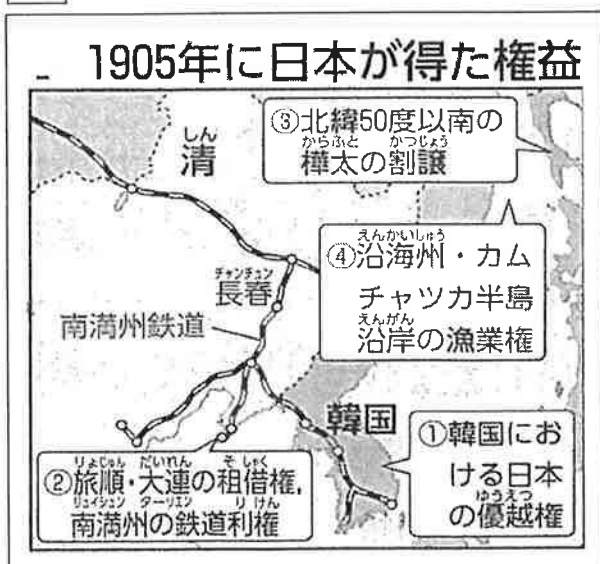
図Ⅵ



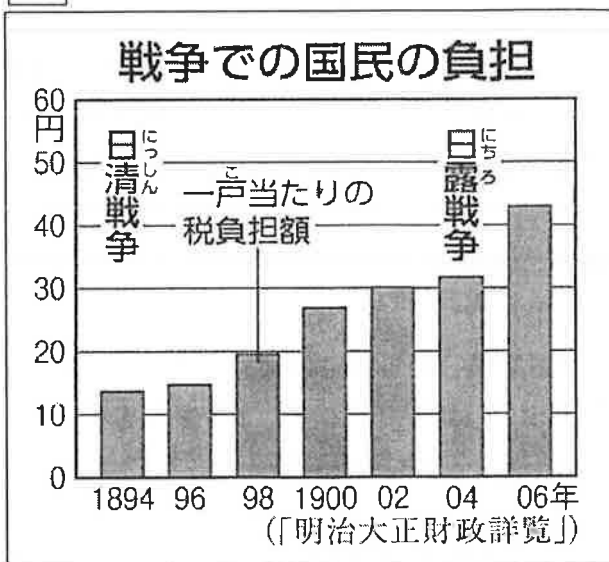
図Ⅶ



図Ⅷ



図Ⅸ



(1) 図Ⅳは、日清戦争前の国際情勢を風刺した絵である。この図から考えられる、日清戦争が起こった原因を説明しなさい。ただし、図Ⅳ中③・④・⑤の国名を明らかにすること。

(2) 図Ⅴは、下関条約が結ばれた後に日本が得た賠償金の使い道を表している。賠償金は主に何に使われたのか答えなさい。また、なぜそのような使い道であったのかを図Ⅳの⑥の国との関係に注目して答えなさい。

(3) 下関条約が結ばれた後、日本が獲得し、後に返還することになった地域を図Ⅵ中の a～d から1つ選び、その地域名も答えなさい。

(4) 図Ⅶは、日露戦争をめぐる列強の関係を描いた風刺画である。この風刺画のイギリス人に台詞を入れるとき、最も適切なものを次の A～D から1つ選んで記号で答えなさい。

A「日本よ、今は戦ってはならぬ。」

B「日本頑張れ！何かあったら、助けるよ。」

C「あとは任せた！我々は逃げる。」

D「アメリカをだまし打ちしてやる。」

(5) 図Ⅷ・Ⅸから、日露戦争後に日比谷焼き打ち事件が起こった理由を、簡単に説明しなさい。

5 ヒロキ先生の授業中に、モトキ君は「日本の近代文化」についてのスライドをまとめることになった。

モトキ君のスライド作りについて、次の各問いに答えよ。

スライド1



スライド2



スライド3



スライド4



(1) このスライド作りには間違いがある。「日本の近代文化」のスライド作りにふさわしくないスライドの番号を、**1～4**のうち1つ選び、数字で答えなさい。

(2) **スライド1**の作品名と作者名の組み合わせとして正しいものを、次の**A～D**から1つ選んで、記号で答えなさい。

A 「湖畔」 — 黒田清輝

B 「悲母観音像」 — 狩野芳崖

C 「無我」 — 横山大観

D 「老猿」 — 高村光雲

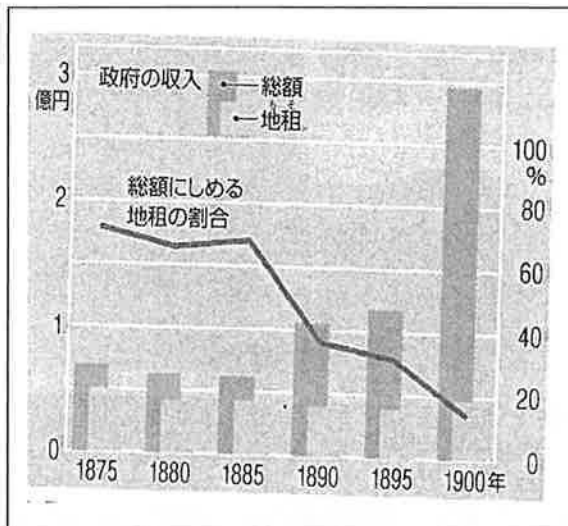
(3) 下の会話を読んで答えなさい。モトキ君の疑問に対して、ヒロキ先生は、ある資料を示して説明した。ヒロキ先生の台詞の空欄 **A**・**B** をうめなさい。ただし、**A** には資料の番号、**B** には選択した資料から読み取れる内容をあてはめること。

会話文

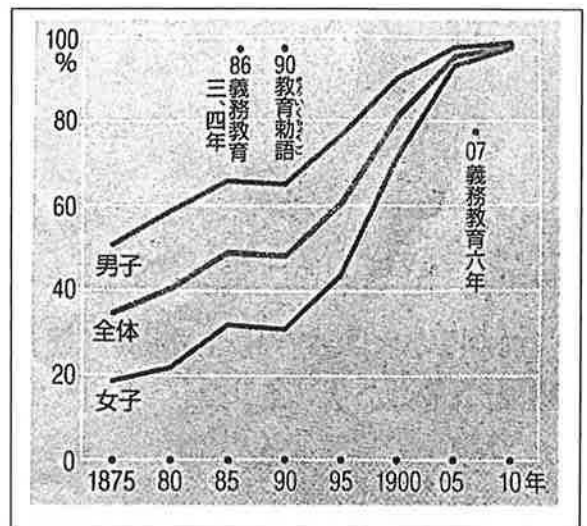
モトキ君：「次の千円札の肖像画に選ばれた、北里柴三郎はこの時代の科学者ですよね？この時代に、優秀な科学者が現れているのは何ですか？」

ヒロキ先生：「資料 **A** を見て。この時代に優秀な科学者が現れたことと、**B** は関連があるからだよ。」

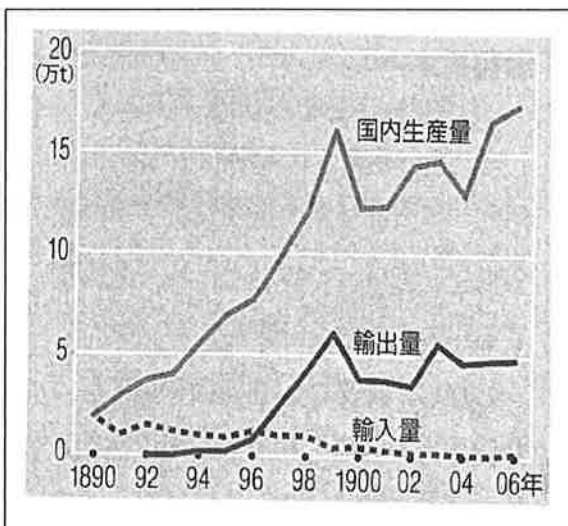
資料 1



資料 2



資料 3



資料 4

		連 合 国	同 盟 国	計
人 的 損 失	兵 力	4219万人	2285万人	6504万人
	戦死者	516万人	339万人	854万人
	負傷者	1283万人	839万人	2122万人
	捕虜・行方不明	412万人	363万人	775万人
戦 費		1257億ドル	606億ドル	1864億ドル
参加国		32か国	4か国	日本の予算 の600年分

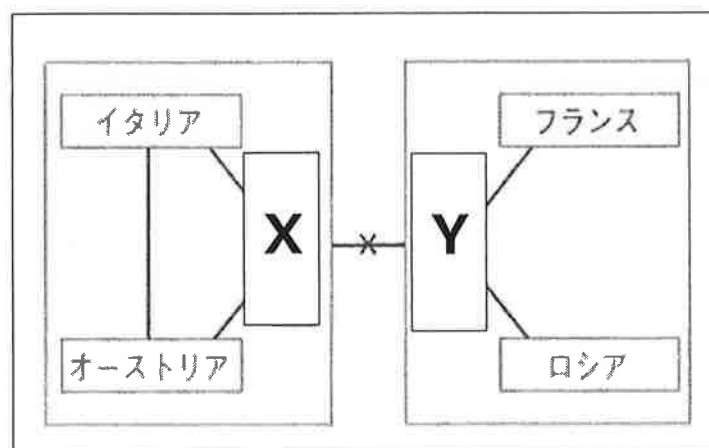
6 次の年表とそれに関する文章を読んで、以下の問題に答えよ。

年表	年代	できごと
	1882	三国同盟が成立する…… A
	1907	三国協商が成立する
	1914	①() が始まる……… B
	1915	②()の要求 を中国に出す……… C
	1917	③()革命がお こる……… D
	1918	米騒動がおこる……… E
	〃	シベリア出兵
	1919	④()条約 を結ぶ
	1920	⑤()ができ る……… F
	1921	⑥()会議 が開かれる……… G

(1) 左の年表①～⑥に入る言葉を書きなさい。答えとして漢字が適切な場合は、漢字で答えなさい。

(2) 年表中 A に関して、図 X はそれぞれの国の協調・対立関係を表している。図 X 中の X・Y にあてはまる国名をそれぞれ答えなさい。

図 X



(3) 年表中 B に関する、以下の説明文は年表中のある出来事のきっかけについて説明した文章である。こ

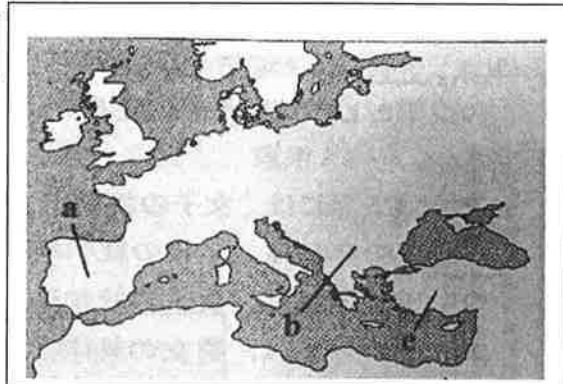
の文章の P にあてはまる半島の名称と P の地図 1 上の位置 a～c の組み合わせとして、正しい

ものをア～カの中から 1 つ選択し、記号で答えなさい。

説明文

1914 年、「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた P にあるサラエボで、オーストリアの皇太子夫妻がセルビア人に暗殺されました。オーストリアはセルビアに宣戦布告し、まもなく各国も参戦し、戦いが激化しました。

地図 1



ア P-イベリア半島 位置-a イ P-イベリア半島 位置-b

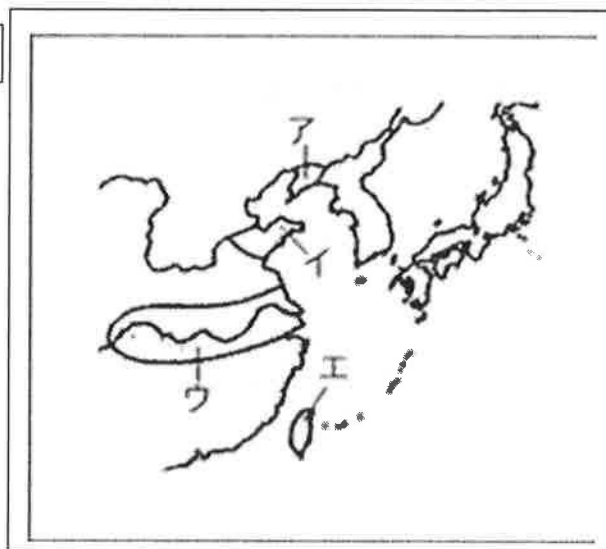
ウ P-イベリア半島 位置-c エ P-バルカン半島 位置-a

オ P-バルカン半島 位置-b カ P-バルカン半島 位置-c

(4) 年表中 C に関して、この文書には「ドイツが山東省にもっている一切の権益をゆずる（部分要約）」

とあるが、「山東省」の位置を地図 2 中のア～エの中から 1 つ選択し、記号で答えなさい。

地図 2



(5) 年表中 D に関する内容として、正しい内容の文章を、次のア～エの中から 1 つ選択し、記号で答えなさい。

ア この革命は、スターリンが指導者として行い、レーニンがそのあとを継いだ。

イ この革命によって、皇帝であるセシル・ローズが退位し、翌年処刑された。

ウ この革命の結果、共産党による一党独裁国家である、資本主義国家が完成した。

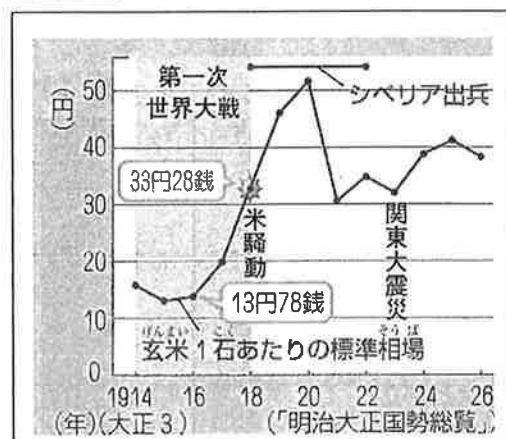
エ この革命の後に成立する国家では、五か年計画を始め、重工業と農業に力を入れた。

(6) 年表中の E に関して、米騒動がおこった原因について、

図 XI を参考にして「大戦景気」、「シベリア出兵」という

語句を使い、簡潔に説明しなさい。

図 XI



(7) 年表中の F は、ある一連の出来事の反省に立ち、世界平和を守るために設立された機関である。

その機関について述べた文として正しいものを、ア～エの中から 1 つ選択し、記号で答えなさい。

ア ニューヨークに本部が置かれ、新渡戸稲造が事務局次長となった。

イ アメリカのルーズベルト大統領の提案にもとづいて設立された。

ウ 中国、イギリス、フランス、イタリア、日本が常任理事国となった。

エ ドイツ、ソ連は設立当初除外されたが、その後加盟した。

- (8) 年表中のGに関して、次の文章のうち、内容として正しくないものをA～Eの中から1つ選択し、記号で答えなさい。

- A この会議の結果、民族自決の原則によって、アジアの植民地でも独立が承認された。
- I この会議では、中国の独立と領土の保全を唱えた。
- ウ 日、米、英、仏の四か国で条約が結ばれ、日英同盟が解消された。
- E 各国の軍艦の保有量を定めるなど、海軍の軍備を制限した。

- (9) この年表にある一連の流れの結果、欧米諸国では民主主義の高まりがあった。ドイツでは、1919年に作られた憲法において、労働者の基本的権利の保護がみられる。その憲法の名前を明らかにし、なぜ民主的な憲法を定めたのか、「総力戦」、「労働者」の2語を使って説明しなさい。

7 次のヒロキ先生、コウヘイ君、モトキ君の3人の会話文を読んで、以下の問題に答えよ。

美術が好きなコウヘイ君は、絵をかいていて、ふと気になり調べたことがありました。

コウヘイ君 : 絵をかくのに便利な「クレパス」は、大正時代に、子どもが自由な発想で絵を描けるように作られたものらしいですね。

モトキ君 : 確かに大正時代といえば、自由な発想が重んじられ、国民の権利が重視されていた時代であったような気がします。

ヒロキ先生 : その通り。大正時代にはデモクラシーが強く唱えられた時代でした。

コウヘイ君 : そういえば「①大正デモクラシー」って聞いたことあるような・・・

モトキ君 : その言葉は聞いたことありますが、デモクラシーってなんですか？

ヒロキ先生 : 二人ともよく覚えていましたね。大正時代は国民の力が高まって、民主主義の世の中ができたのです。

モトキ君 : 国民の力の高まり？どのように高まったのか気になります。

ヒロキ先生 : 大正時代に入り、国民の力の高まりによって、政府を退陣に追い込んだ②第一次護憲運動が起きました。

コウヘイ君 : でもその後、戦争によって景気がよくなったのではないですか？

景気がよくなったら国民は満足しそうな印象ですが。

ヒロキ先生 : さすがコウヘイ君。鋭いですね。しかし実際は、米騒動が起きたのです。

国民は満足できない理由があったということですね。

モトキ君 : それでは、いつ国民は満足できたのですか？

コウヘイ君 : そんな国民の期待を背負って原敬内閣ができたのではなかったですか？

ヒロキ先生 : そうでしたね。原敬内閣は「③本格的な政党内閣」と呼ばれたのでした。

モトキ君 : これでようやく国民は満足できたのですね！

ヒロキ先生 : 甘いですね。原敬首相は、④国民によって暗殺されたのを忘れましたか？

コウヘイ君 : そういえば、⑤社会運動も当時広がっていたのでしたよね。様々な立場の人がそれぞれの方法で不満を訴えていたはずですよ。

モトキ君 : では大正時代って、国民が不満ばかり言う、暗い世の中だったのですか？

ヒロキ先生 : 実はそうとも言えません。不満を言い、行動を起こすことができるだけ国民の権利が高まり、自由に主張することができる世の中だったわけです。

コウヘイ君 : だからこそ、大正時代は⑥大衆文化の発展があったり、新しい思想や文化が生まれたりしたわけですね。たしかに芸術の変容も感じます。

モトキ君 : コウヘイ君に負けないように勉強しないと！

- (1) 下線部①について、次の史料Ⅳはデモクラシー（民主主義）という言葉に対して、ある人物が中央雑誌にて主張した論文の一部である。文章を読んで、その人物の名前と、主張の特徴を「天皇主権」という語句を使って説明しなさい。

史料Ⅳ

民主主義では、主権は人民にあるとまちがえやすい。平民主義では、貴族を敵にして平民に味方すると思われる。民衆主義では、民衆を重んじる意味があらわれない。

…よって民本主義という言葉が一番である。定義の1つは、政治は一般民衆のために行うこと。もう1つは、一般民衆の意向によって政治を行うことである。

「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」

(2) 下線部②に関する、次の文章のうち内容として正しくないものを、次のア～エの中から1つ選択し、

記号で答えなさい。

ア この運動では、教育の充実によって、国民の政治に対する関心の高まりがみられた。

イ 新渡戸稲造による「天皇機関説」が理論的根拠となり、この運動がおこった。

ウ この運動では、憲法に基づく政治を行うことを要求することが唱えられた。

エ 新聞などのメディアの発展が、この運動を激化させた理由の一つと考えられる。

図XII

(3) 下線部③について、原敬内閣がどうして「本格的な政党

内閣」と呼ばれたのかについて、次の図XIIから読み取

れることを明らかにして、その理由を説明しなさい。

寺内正毅内閣の構成				原敬内閣の構成	
総理	陸軍大将	寺内正毅		立憲政友会	原 敬
外務	外交官	本野一郎		外交官	内田康哉
内務	貴族院議員	後藤新平		立憲政友会	床次竹二郎
大蔵	貴族院議員	勝田主計		立憲政友会	高橋是清
司法	検事総長	松室致		立憲政友会	原敬(兼任)
文部	貴族院議員	岡田良平		立憲政友会	中橋徳五郎
農商務	貴族院議員	仲小路廉		立憲政友会	山本達雄
逓信	貴族院議員	田健治郎		立憲政友会	野田卯太郎
陸軍	陸軍中将	大島健一		陸軍中将	田中義一
海軍	海軍大将	加藤友三郎		海軍大将	加藤友三郎
鉄道	(1920年に設置)			立憲政友会	元田肇

(4) 下線部④に関して、原敬首相が国民の不満を

受けた理由の一つに選挙への取り組みがあった。

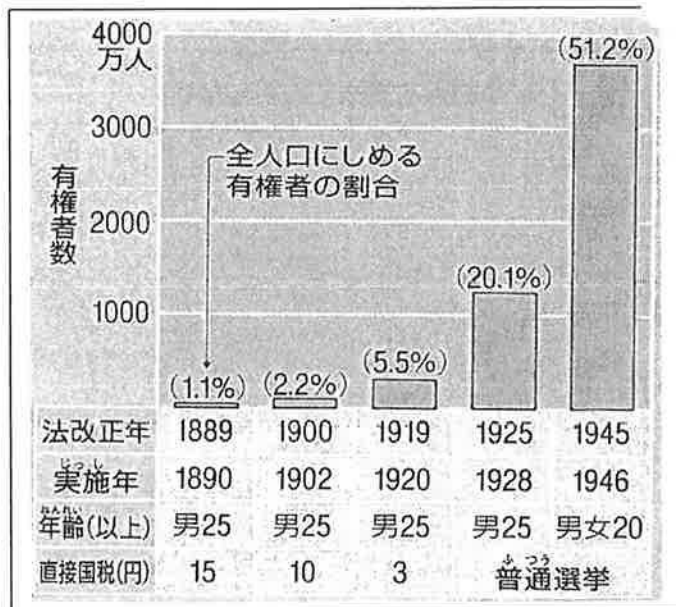
次の図XIIIを参考にして、どうして不満を受けた

のかについて、「普通選挙」という語句を使って

説明しなさい。またその際、法改正年を明記し、

以前との変化に着目して記述しなさい。

図XIII



(5) 下線部⑤に関して、**史料Ⅴ**は社会運動の広がりに対して

史料Ⅴ

出された法律の一部である。この法律の名称と、公布された理由について説明しなさい。

第1条 国体ヲ変革シ、又ハ私有財産
制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結
社ヲ組織シ、又ハ情ヲ知りテ之ニ加
入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁
錮ニ処ス。前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス。

(6) 下線部⑥にある視点から、コウヘイ君とモトキ君は、大正時代の文化を以下のようにまとめました。

しかし、その文章には誤りがあることがわかりました。下線部(ア)～(オ)のそれぞれについて、

正しい場合には○を解答欄に書き入れ、誤りがある場合には「正しい内容」を解答欄に書き入れなさい。

ただし下線部(ア)～(オ)の全てを○とした場合には採点対象外とする。

大正時代は自由に自分の意見を発信する方法として、メディアの発展があり、芸術や文学の分野で独自の表現方法が認められたことで、文化が花開いた。例えば、1925年から始まった(ア) テレビ放送によって、全国への情報発信が可能になった。また、国民への教育の充実によって、新聞や総合雑誌の発行部数が急速にのびた。文学でも、「羅生門」を書いた(イ) 志賀直哉や、労働者の生活を描いた作品である「蟹工船」を書いた(ウ) 小林多喜二が人気を集めた。さらに、大正時代は女性の社会進出が盛んとなった時代でもあり、電話交換手や(エ) バスガールといった、職業に就く女性が増えた。しかし、そんな華やかな文化の裏には、暗い背景がある。1923年(オ) 阪神・淡路大震災が起き、震災地は壊滅状態になった。大正時代の近代的な都市は、復興の中で生まれたものであった。